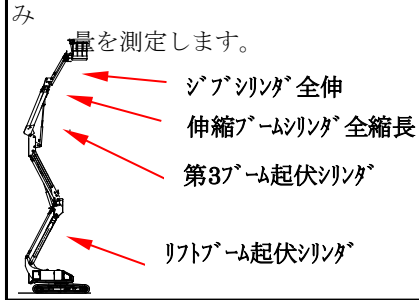
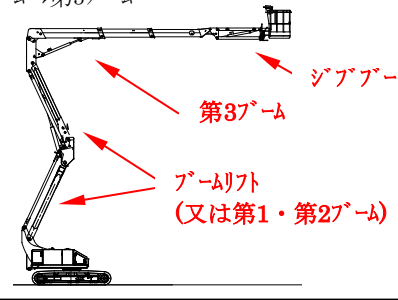
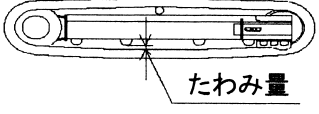


メーカー名 長野工業

適 用 範 囲		モ デ ル 名			NUL07-7	
		適用号機又はスペック番号			7NU70051～	
区分	検 査 箇 所	運用項目 ※測定条件、方法		単 位	検 査 基 準 値	
エ ン ジ ン	エンジン本体	エンジン回転速度	ローアイドル	min ⁻¹	1500±50	
			ハイアイドル	min ⁻¹	2250±50	
		弁すき間	吸気弁	mm	0.145～0.185	
			排気弁	mm	0.145～0.185	
		圧縮圧力		MPa/min ⁻¹ (kgf/cm ²)	2.8～3.2 (29～33)	
		回転速度		min ⁻¹	200～300	
走 行 装 置	履帯 クローラベルト	鉄シュー	張り(たわみ量)※ 5	mm	15～20	
			クローラリンクピッチ (4 リンクピッチ)※ 8	mm	—	
	走行ブレーキ	制動距離		m	—	
	駐車ブレーキ	最低停止保持勾配		°	11.5	
作 業 装 置	ブーム	スライディング パット部ガタ	上下方向	mm	1	
			左右方向	上側	mm	1
				下側	mm	1
		スライディングパット摩耗量		mm	2	
油 圧 装 置	油圧ポンプ	吐出圧	首振り側	Mpa (kgf/cm ²)	18.0±2 (183)	
			走行側	Mpa (kgf/cm ²)	18.0±2 (183)	
		ポンプ回転数	低速	min-1	1500	
			高速	min-1	2250	
		※作動油		—	VG32	
		油温		°C	40±10	
	油圧シリンダー	自然降下量※ 1	起伏	mm/10min	2以下	
			伸縮	mm/10min	2以下	
			平衡装置	mm/10min	2以下	
安 全 装 置	車体傾斜角 警報装置	作業角度	前後	°	5.0±0.5	
			左右	°	5.0±0.5	
	走行規制	リフト起伏		°	-32±1.5	
		伸縮		mm	20±5	
	高速走行規制	第2ブーム姿勢		°	0±1.5	
				—	—	
作業範囲規制装置	作業範囲規制 ※ 9		—	—		
	モーメントリミッタ ※ 9		—	—		

クローラ式(内燃機式)

適 用 範 囲		モ デ ル 名		NUL07-7	
		適用号機又はスペック番号		7NU70051～	
区分	検 査 箇 所	運用項目 ※測定条件、方法		単 位	検 査 基 準 値
総 合 テ ス ト	作業速度 測定方法※ 2	起伏(リフト)	上	s	12±6
			下	s	25±6
		起伏（第2ブーム）	上	s	18±6
			下	s	26±6
		伸縮	伸	s	14±6
			縮	s	14±6
		旋回	右	s	65±8
			左	s	65±8
		ジブ起伏	上	—	—
			下	—	—
		バスケット首振	右	s	5±5
			左	s	8±5
		走行	高	km/h	1.2±0.3
			低	km/h	0.8±.0.3
2速	km/h		2.1±0.5		

※1、ブームシリンダー自然降下量測定 - 伸縮ブームシリンダーを全縮長にします。 - 各ブームシリンダーを最伸長にします。 - そのままの姿勢で10分間放置しシリンダーの縮み量を測定します。  ジブシリンダー全伸 伸縮ブームシリンダー全縮長 第3ブーム起伏シリンダー リフトブーム起伏シリンダー	※2、ブーム作動速度 ※NUL120-6の場合ブームの名称が異なります。 第1ブーム→ブームリフト（第1、第2ブームの同調起伏） 第2ブーム→第3ブーム  ジブブーム 第3ブーム ブームリフト (又は第1・第2ブーム)
※5、クローラ張り調整 - クローラを地面から浮かせて下さい。 - クローラの中央部に最も近いトラックローラ下面とクローラの転動面との間隔（たわみ量）を測定します。 - たわみ量が規定値となる様にアジャストシリンダーの  たわみ量	※8、クローラリンクピッチ 